



◇第11回卒業式 ～若き力に感謝！羽ばたけ未来へ～

3月1日(金)、第11回卒業式が挙行されました。松山武史校長は式辞の中で、医学の発展に尽力された医師の日野原重明先生の言葉に触れ、困難にぶつかっても信念を貫くことの大切さや家族、地域の方々、友人の支えに対して感謝の気持ちを伝えることの重要性を挙げ、卒業生が将来いろいろな形で種子島の発展に寄与してくれることを願っている、と述べました。

また、田中PTA会長からは「これまで築いてきた多くの方々との関係を大切に、自分の選択に責任をもち、立派な大人になり、自分を信じて生きてください。」という励ましの言葉をいただきました。在校生送辞では、2年普通科川畑陽介さんが卒業生に感謝の意を述べ、卒業生代表答辞は普通科宮本あい子さんが高校生活の思い出にふれながらお世話になったすべての人へ感謝の意を伝えました。卒業生退場時には、涙を流す卒業生もおり、感動の卒業式となりました。

その後は、各学級でLHRが実施され、最後の別れを惜しむ姿が見られました。会場は本校の生物生産科で丹精込めて育てられた美しい花々に彩られ、また吹奏楽部の演奏により、心温まる雰囲気になりました。いよいよ新しい生活に向かってスタートします。卒業生の皆さんのご活躍を心よりお祈り申し上げます。



◇電気科課題研究発表会

1月22日(火)に電気科の課題研究発表会と進路報告会が行われました。課題研究発表では、3年生がこれまでの学習の成果を発表しました。その後、進学・就職について報告会が行われ、後輩たちは先輩たちの発表に、真剣な表情で耳を傾けていました。



◇農業の門出を励ます会

2月7日(木)に「農業の門出を励ます会」が行われ、卒業後に県立農業大学校へ進学する生物生産科5名の生徒たちへ、多くの方々から励ましをいただきました。今後、学びを深め、種子島の農業発展に貢献できる人材に育つことを期待します。



◇校内弁論大会

2月7日(木)に校内弁論大会が行われ、各クラス代表の弁士8名が、それぞれの考えや主張を発表しました。審査の結果、生物生産科2年平園玲さん『♀・オンナ・女・おんな』、普通科2年2組延時沙耶さん『LGBTQ』が優秀賞に、そして普通科1年1組中目湧斗さん『人工知能の発展』が最優秀賞に輝きました。



Wind from TANEKO!

～吹かそう 種子高ウインド～

「高台にある種子高から、西之表の街全体へ、爽かな風を送ろう！」

◇東京大学生の学校訪問

2月4日(月)に西之表市体験活動プログラムの一環で東京大学の学生7人が本校を訪問しました。日程説明後、普通科2年1組と交流会を実施しました。交流会ではグループでのフリートークを行い、生徒たちは進路や勉強法などについて活発に意見交換をしました。その後、学生たちは校内を見学し、訪問を終えました。



〈当面の主な行事予定〉

- 3/22(金) クラスマッチ
- 3/25(月) 終業式
- 3/26(火) 離任式
- 4/8(月) 始業式・新任式
- 4/9(火) 入学式

種子高公式ブログには多くの画像や動画がアップされています。充実した公式ブログにぜひアクセスして下さい！

